

質問回答書

令和8年9月28日(月)

事務部総務課

No.	質問事項	質問内容	回答
1	公告 ページ数:1 該当箇所:1(4)業務に要する費用	年度別の提案上限額があれば、ご教示ください。 別紙2「更新支援業務(コンサルティング)及び更新スケジュール《案》」の各STEPの下に記載されている数字が該当するものでしょうか。 例:STEP1の下の(4,100)は、2026年度の上限額は4,100千円を示す。	年度別の提案上限額は設定していません。別紙2「更新支援業務(コンサルティング)及び更新スケジュール《案》」の各STEPの下に記載している数字は、各年度の想定事業費を示したものであり、年度別の提案上限額ではありません。 したがって、STEP1の下に記載している「(4,100)」は、2026年度の想定事業費4,100千円を示すものです。提案価格については、実施要領等に定める契約期間全体の提案上限額の範囲内で、年度別の内訳を提示してください。
2	公告2(8)ア 実施要領3(8)ア	「参加表明書の提出期限の日から遡って5年間に業務が完了した、300床以上の病院における医療情報システムの更新又は新規導入に係るコンサルティング業務を、元請として受託した実績を有すること。」とあります。一方、実施要領5ページの3(8)アでは「受託し、当該業務を完了した実績を有すること」となっており、矛盾しています。どちらが正かご指示ください。	対象となるのは、参加表明書の提出期限の日から遡って5年間に完了した業務の実績です。元請として受託している場合であっても、参加表明書の提出期限時点で履行中の業務は対象に含みません。公告2(8)アの「受託した実績」は、同項前段の「業務が完了した」と併せて適用するものです。
3	実施要領 ページ数:12 該当箇所:9(3)プレゼンテーション及びヒアリングの実施	プレゼンテーションにおいては、提出した企画提案書の内容を要約したプレゼンテーション用の資料を作成し、画面投影する形で説明を行ってもよろしいでしょうか。	提出した企画提案書の内容を要約したプレゼンテーション用資料を作成し、画面に投影して説明することは可能です。 会場のスクリーンは使用可能ですが、HDMI出力端子を備えたPCは提案者においてご用意ください。
4	実施要領 ページ数:12 該当箇所:9(3)プレゼンテーション及びヒアリングの実施	プレゼンテーション及びヒアリングへの出席人数の制限があればご指示ください。	プレゼンテーション及びヒアリングへの出席者は、1提案者につき3名以内としてください。なお、プロジェクトリーダー予定者は必ず出席し、主たる説明者としてプレゼンテーションを行ってください。
5	評価基準 該当箇所:6 業務実施面「業務実績」	法人要件において「パッケージ移行」「ベンダー変更」「NW・事務系情報環境同時更新」実績の類似性を評価するとありますが、これら3要素を全て満たす実績が必須か、いずれか該当でも加点対象かご教示ください。	これら3要素の全てを満たす実績は、参加資格上の必須要件ではありません。参加資格要件を満たす実績のうち、「標準パッケージへの移行」「ベンダー変更」又は「医療情報システムの更新に併せたネットワークインフラ若しくは事務系情報環境の更新」に該当する実績も評価の対象とします。 評価に当たっては、該当する要素、本業務との類似性及び業務内容の具体性を総合的に評価します。
6	様式2 該当箇所:1 本社本店、2 業務実施支社	本社本店および業務実施支社のE-mailアドレスについて、当社では事務所単位での代表メールアドレスを保有しておりません。記載は空白、もしくは問い合わせ代表者のメールアドレスで構わないでしょうか。	事務所単位の代表E-mailアドレスがない場合は、本件に関する連絡を確実に受信できる担当者のE-mailアドレスを記載してください。空欄にはしないでください。なお、本社本店と業務実施支社の連絡先が同一の場合は、同じE-mailアドレスを記載して差し支えありません。
7	様式4 該当箇所:事業者の業務実績調書	業務実績の記載欄は9件ですが、10件以上ある場合は枠を追加して記載してもよろしいでしょうか。	10件以上の業務実績がある場合は、様式4の記載枠を適宜追加して記載して差し支えありません。

8	様式4 該当箇所: 事業者 の業務実績調書	様式4における業務実績一覧には、参加資格要件を満たす全国の実績を記載し、そのうち参考情報として近畿圏(近畿圏整備法における2府6県: 大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、滋賀県、福井県、三重県)内実績件数及び京都府内実績件数を記載するとの理解でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。 様式4の「業務実績」欄には、地域を限定せず、記載上の注意の注1に定める要件を満たす全国の業務実績を記載してください。 また、「業務実施支社、支店、営業所等の実績」欄には、様式2で届け出た業務実施支社、支店、営業所等が実施した同要件の業務実績について、近畿圏内の件数及びそのうち京都府内の件数を参考情報として記載してください。 なお、近畿圏は、大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、滋賀県、福井県及び三重県の2府6県を対象とします。
9	様式4、様式5 該当箇所: 事業者 の業務実績調書、 配置予定者の経 験調書	「標準パッケージへの移行を伴うもの」に該当する実績は、「その他」の項目に記載すればよろしいでしょうか。また、「複数施設を対象とした実績」よりも、「ネットワークインフラ又は事務系情報環境の更新を含む実績」の方が優先して評価されると考えてよろしいでしょうか。	「標準パッケージへの移行を伴うもの」に該当する実績については、様式4では「業務概要」の「その他」に■を付し、括弧内にその旨を記載してください。 様式5には業務概要の「その他」欄がないため、第1表の該当する実績欄の余白等に「標準パッケージへの移行を伴うもの」と追記してください。なお、「医療情報システムの更新」「新規導入」「ベンダー変更を伴う更新」「ネットワーク更新を含む」「事務系情報環境の更新を含む」など、該当する項目には全て■を付してください。 評価については、評価基準に定める「標準パッケージへの移行」「ベンダー変更」及び「ネットワーク・事務系情報環境の同時更新」等への該当状況並びに本業務との類似性を総合的に評価します。 「複数施設を対象とした実績」についても、本院及び大江分院を対象とする本業務との類似性を判断する事情の一つとして参照しますが、これらの要素間に一律の優先順位を設けるものではありません。
10	様式5 該当箇所: 第1表 プロジェクトリー ダー予定者	従事した業務の経験の記載方法について、下記の点をご教示ください。 ①記載できる件数は最大3件でしょうか。4件以上記載が可能な場合は、欄を追加してよろしいでしょうか。 ②記載する業務の条件は、参加表明書の提出期限の日から遡って5年間に業務が完了した、300床以上の病院における医療情報システムの更新又は新規導入に係るコンサルティング業務を元請として受託した実績でしょうか。	①記載件数に上限はありません。4件以上の経験がある場合は、様式5の記載欄を適宜追加して記載して差し支えありません。 ②記載対象は、プロジェクトリーダー予定者が、医療情報システムの更新又は新規導入に係るコンサルティング業務において、プロジェクト管理、進捗・課題管理又は関係者間調整に従事した経験です。様式4及び評価項目6の法人実績に係る「過去5年以内に完了」「300床以上」「元請」といった条件は、様式5第1表の個人の経験記載には適用しません。 なお、評価に当たっては、提案書、様式5及びプレゼンテーション等を踏まえ、配置予定者の能力、経験及び知見を総合的に評価します。
11	企画提案仕様書 ページ数: 2 該当箇所: 1(6)ア 施設構成	「市立福知山市民病院(以下「本院」という。)及び市立福知山市民病院大江分院(以下「大江分院」という。))は、いずれも医療法上の許可を個別に受けた病院であり、それぞれ独立した医療機関である。」とありますが、例えば薬剤部などの各部門も、それぞれ独立しており、個別に運営されているとの認識でよいでしょうか。	お見込みのとおりです。本院及び大江分院は、それぞれ独立した医療機関であり、薬剤部等の各部門についても、それぞれ別の組織として運営しています。
12	企画提案仕様書 ページ数: 3 該当箇所: 3(1)業 務改革(カスタマイ ズ抑制)の推進	「業務フローの見直し」とありますが、受注後に現行のシステム運用フロー(市民病院及び大江分院の2病院分)をご提供いただけますでしょうか。	受注後、当院が保有する本院及び大江分院の現行システム運用フローその他の関連資料を、業務遂行に必要な範囲で提供します。資料が未整備又は現状と相違する部分については、ヒアリング等により現状確認を行うことを想定しています。
13	企画提案仕様書 ページ数: 4 該当箇所: 2.業務 の目的と背景	「事務系端末及びインターネット接続環境を含む事務系情報環境についても、医療情報系との適切な分離を維持しつつ」とありますが、医療情報系のネットワークと事務系のネットワークは物理的に分離されていますでしょうか。また、令和9年度以降のネットワーク更新においても現行と同様の分離方式を採用予定でしょうか。	現行の医療情報系ネットワークと事務系ネットワークは、原則として物理的に分離しています。ただし、一部のスイッチ、無線アクセスポイント等については機器を共用し、論理的に分離しています。 令和9年度以降のネットワーク更新における具体的な分離方式については、現時点で確定していません。現行方式を前提条件とするものではなく、関係するガイドライン、セキュリティ要件、可用性、運用性及び費用対効果等を踏まえ、本業務の中で検討する予定です。 なお、医療情報系の基幹ネットワークケーブル(光ファイバ)は、更新を予定していますがLANケーブル(銅線)は現時点では一律更新を予定していません。現況調査及び次期システムに必要な通信性能、給電要件等を踏まえ、更新の要否及び範囲を本業務で検討します。

14	企画提案仕様書 ページ数:5 該当箇所:4.【包括 的要件】	「システムベンダー、ネットワーク事業者、医療機器メーカーその他関係事業者とは特定の資本関係等のない独立した組織として、公平かつ中立的な立場で業務を遂行すること。」とあります。複数の事業会社を統括する企業形態を取っている「持株会社」の傘下企業としてシステムベンダー、ネットワーク事業者、医療機器メーカー等がある場合、資本関係は有しているとの判断となり、「持株会社」の傘下企業の取扱いについてご教授ください。	同一の持株会社の傘下に関係事業者が存在する場合は、資本関係を有するものと考えます。ただし、同一企業グループに属することのみをもって、一律に参加を制限するものではありません。 応募者において、関係事業者との情報遮断、業務担当者の分離、利益相反管理等により、本業務の公平性・中立性を確保できる場合は参加可能です。具体的な体制および措置については、提案書等に記載してください。
----	---	---	--

15	企画提案仕様書 ページ数:6 該当箇所:4.(1)ア	2006年6月稼働時(本仕様書より)、2017年・2024年更新(貴院ホームページより)時に設置したWGの一覧をご提示いただけますでしょうか。	契約締結後、過去のWGに関する資料が確認できた場合は、必要に応じて受注者に提供します。
16	企画提案仕様書 ページ数:9 該当箇所:4.(3)キ	「プロポーザルの準備に関する支援」に関して、貴院や、福知山市におけるプロポーザル実施に関する規定や、ガイドライン等があればご提示いただけますでしょうか。	プロポーザルのガイドラインについては、福知山市ホームページに掲載している資料をご参照ください。なお、病院独自のプロポーザル実施に関するガイドラインはありません。その他の規程については、契約締結後、業務の遂行に必要な範囲で受注者に提示します。 また、システム調達の方式は、現時点でプロポーザル方式に決定しているものではなく、一般競争入札を含め、調達内容や要件等を踏まえて決定します。仕様書に記載する「プロポーザルの準備に関する支援」は、調達方式の検討並びに決定した方式に応じた調達準備及び実施支援を求める趣旨です。
17	企画提案仕様書 ページ数:9 該当箇所: 4.(3)STEP3 仕様 書作成・ベンダー 選定フェーズ	「ウ情報提供依頼(RFI)、意見招請その他必要な市場調査の準備・実施支援」とありますが、貴院や福知山市の調達ガイドライン等において、今回のベンダー選定の過程でRFIと意見招請は両方とも公告して実施が必要でしょうか。	RFI及び意見招請の双方を公告して実施することを一律に必須としているものではありません。本業務における現状調査や要件整理の結果を踏まえ、受注者からの提案及び助言を受けて病院が決定します。必要性の検討並びに実施する場合の資料作成、事業者への周知、質問対応、回答の取りまとめ及び分析等の支援を業務範囲として見込んでください。
18	企画提案仕様書 ページ数:10 該当箇所: 4.(4)STEP4 システム 構築・導入 フェーズ	「キ運用準備及びリハーサル支援」について、「パッケージ移行に伴う業務フローの見直しの実務的調整を行うこと。」とありますが、STEP4でのシステム運用フローの検討については、受注ベンダーの業務と認識しており、当社はそれに対するアドバイスや仕様作成時の検討内容の伝達を想定しておりますが、よろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。STEP4におけるシステム運用フローの作成及び具体的な運用設計は、システム受注ベンダーが主体となって実施することを想定しています。 本業務の受注者には、仕様作成時に整理した要件及び検討内容の伝達、受注ベンダーが提示する運用フローの確認・助言、病院職員及び関係事業者との調整支援、課題の整理並びに対応方針の検討支援を求めます。 なお、「実務的調整」には、助言及び検討内容の伝達に加え、パッケージ標準機能に合わせた業務フローの見直しが円滑に進むよう、関係者間の調整や検討会議の運営支援等を行うことを含みます。最終的な運用方針は、病院が決定します。
19	【別紙2】(案)次期 更新スケジュール 該当箇所:ネット ワーク更新・拡張	大江分院側のネットワーク整備が、本院同様に、システム更新とは別に整備されるのかご教示ください。	大江分院のネットワークについても、現時点では本院と同様に、システム更新とは別に整備することを想定しています。 ただし、今回の更新ではクラウド型電子カルテの導入も選択肢となるため、採用するシステムの構成や接続方式によっては、必要となるネットワークの構成、性能、セキュリティ対策等が大きく異なる可能性があります。 このため、本業務において、本院及び大江分院のネットワークに必要な要件を整理し、医療情報システムとの整合性、可用性、通信性能及びセキュリティ等を検討します。その結果、電子カルテベンダー及び採用するシステムの決定後にネットワークの具体的な仕様を確定することが適当と判断される場合は、当該決定後に、具体的な整備方法、実施時期及び役割分担を決定することを想定しています。
20	企画提案仕様書 5.	「成果物を各フェーズ完了時等に提出すること。」とありますが、表に記載されている「主な提出時期」にあわせて各成果物を提出するとともに、各フェーズ完了時には当該フェーズで提出した成果物を取りまとめた紙媒体及び電子データを改めて提出する、という理解で相違ありませんでしょうか。	お見込みのとおりです。各成果物は、成果物一覧に記載する「主な提出時期」に合わせて提出してください。 また、各フェーズの完了時には、当該フェーズで提出した成果物の確定版を取りまとめ、紙媒体及び電子データで提出してください。なお、既に提出した成果物について、内容に変更がない場合であっても、フェーズ完了時の成果物一式に含めて提出してください。
21	企画提案仕様書 別紙1	図中のピンク色塗り部分が「対象外」とありますが、これらのうち今回の医療情報システム更新と同時に更新を行うシステムが発生する可能性がありますでしょうか。またその場合、業務の関連性から合理的である場合に、本業務の支援対象として含まれることはあり得ますでしょうか。	図中のピンク色で示す対象外システムについて、現行の更新時期が医療情報システムとは異なるため、今回の更新と同時に更新する可能性は低いと想定していますが、可能性がないとはいえません。また、医療DXの推進に伴い、現在導入していないシステムを新たに導入する可能性もあります。これらについて、本業務との関連性から支援対象に含めることが合理的であると判断した場合は、具体的な支援内容及び契約上の取扱いを双方で協議の上、決定します。

22	実施要領 3. (8) ア、(9)	「医療情報システムの更新又は新規導入に係るコンサルティング業務」について、病院再整備に係るコンサルティング業務一式の中の業務として、新病院整備に合わせた医療情報システムの更新又は新規導入支援を行った場合も含まれるという理解で相違ありませんでしょうか。	お見込みのとおりです。病院再整備に係るコンサルティング業務一式の一部として実施したものであっても、新病院整備に伴う医療情報システムの更新又は新規導入に係る支援業務を実際に行った実績であれば、対象に含まれます。 なお、提出書類には、契約全体の業務名称及び概要に加え、医療情報システムに関して実施した具体的な支援内容、実施期間、対象病院の病床数並びに配置予定者の役割及び従事内容が分かるように記載してください。
23	実施要領 5. (4)	企画提案書について、縦版・横版の指定はありますでしょうか。	企画提案書の縦版・横版について、指定はありません。内容に応じて、縦向き又は横向きのいずれで作成していただいても差し支えありません。 ただし、実施要領等に定める用紙サイズ、ページ数、文字サイズ、提出方法その他の作成条件を遵守し、審査時の閲覧及び比較がしやすい構成としてください。なお、縦向きと横向きのページを混在させることも可能です。
24	仕様書 「4.委託業務内容」 【包括的要件】	事務系情報環境は、今回の業務で更新は行わず、次期更新までの調査との認識ですが宜しいでしょうか。また、事務系情報環境の整備に関して対象となる部門は、大江分院も含めて、事務部門や医局と考えて宜しいでしょうか。対象となる部門(数)や端末台数(概算)をお示しください。	事務系情報環境は、基幹系システムと同時期に更新してきた経緯があるため、今回の更新支援業務の対象です。 対象施設には、市立福知山市民病院及び大江分院を含みます。対象部門は、事務部門及び医局に限らず、事務系情報環境を利用する全部門を想定しています。 【本院】 部門数(39) 事務系： 124台 情報系(主に会議室貸し出し用)： 14台 【分院】 部門数(11) 事務系： 22台 情報系： 1台
25	仕様書 「4.委託業務内容」の(4)ケ	STEP4システム構築・導入フェーズに、「新システムに対応した運用管理規程や各種業務運用マニュアル、障害時運用マニュアル等の改訂又は策定」とありますが、現状で改訂対象となるものは何になりますでしょうか。また、現状存在せず、策定対象となるものは何でしょうか。	現時点で、改訂対象となる可能性がある院内規程・マニュアル等は、主に次のとおりです。 ・情報セキュリティポリシー、病院情報システム管理体制、病院情報システム管理組織図、IT化基本方針、システム運用基本方針、当院における電子情報保全に係るガイドライン、医療情報システム活用方針、医療情報システム運用管理規程、医療情報システム管理運営委員会規程、医療情報システム委員会規程、医療情報システム管理者マニュアル、医療情報システム利用者マニュアル、システム障害時対応マニュアル、情報活用の流れ(一次利用・二次利用)、院内ネットワークシステム(OA系)運用管理・利用者規程、ポータルサイト管理運用要綱、システム運用管理の流れ、医療情報システム事業継続計画(BCP) 等々 ただし、上記は現時点で関連すると思われる文書を列挙したものであり、すべてを改訂対象とすることが確定しているものではありません。また、現時点で新規策定の対象となる文書も確定していません。本業務において、既存文書の内容及び運用実態を確認し、新システムの仕様、導入範囲、運用体制並びに関係法令・ガイドライン等との整合性を踏まえ、各文書について改訂、統合、廃止又は新規策定の要否を整理するものとします。新規策定が必要となる文書についても、この整理を通じて特定します。 なお、既存文書は契約締結後、業務の遂行に必要な範囲で受注者に提示します。各文書の改訂又は新規策定に係る最終的な内容の決定及び院内承認は、病院が行います。

26	仕様書 「4.委託業務内容」の(4)キ	具体的な準備や実施は病院側とし、コンサル側はリハーサル実施計画を作成し、備品準備やシナリオ作成助言と検証支援との理解で宜しいでしょうか。また、回数や規模、実施時期(週末等の休日)はどのように考えればよろしいでしょうか。提案次第ではありますが、提案価格に影響しますので、目安をお示し頂ければ幸いです。	リハーサルに係る院内備品の準備、参加職員及び会場の確保等は、病院が主体となって行います。本業務の受注者には、リハーサル実施計画及びシナリオの作成支援、必要な準備事項の整理及び助言、関係者との調整支援、当日の進行・検証支援、課題整理並びに改善策の提案等を求めます。 ただし、具体的な役割分担及び支援範囲については、システム受注ベンダーの業務範囲を踏まえ、病院、システム受注ベンダー及び本業務の受注者で協議の上、決定します。 また、リハーサルの回数、規模及び実施時期について、現時点で具体的な目安は定めていません。システム構成、移行計画及び業務への影響等を踏まえ、必要な検証を確保しつつ効率的に実施できる内容を提案してください。なお、休日に実施する可能性がありますので、その場合の対応も考慮の上、提案価格を算定してください。
----	------------------------	--	---